

第20回 NINJALフォーラム

日常の ことばを 観察する

コーパスで探る話しことばの世界

2026.2.7(土) 13:00-17:00

会場

国立国語研究所(東京都立川市緑町10-2)講堂

参加費用・参加申込み

無料・要事前参加登録・定員200名・先着順
国立国語研究所メインサイト申込みフォームより申込み
https://www.ninjal.ac.jp/events_jp/20260207a/



開催趣旨

私たちは毎日、なにげなくことばを交わしていますが、日常のことばをじっくり「観察」する機会は少ないのではないのでしょうか。本フォーラムでは、「私たちはふだんどのようなことばづかいをしているのか」、「ことばは時代によりどのように変化してきたのか」を、国立国語研究所が作った日常会話コーパスなどを用いて、具体的なデータをもとに紹介します。書きことばとの違いも見ながら、話しことばならではの特徴や面白さをわかりやすくお話しします。日常のことばを研究の目で見るとどれほど豊かでふしぎに満ちているかを、一緒に楽しく探っていきましょう。

主催



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国立国語研究所
National Institute for Japanese Language and Linguistics

プログラム(予定)

- 13:00-13:05 開会挨拶
—導入—
- 13:05-13:35 講演
「コーパスを通して話しことばを観察しよう」小磯花絵(国立国語研究所)
—各論—
- 13:35-14:10 講演1
「発話している人の言語行動を観察してみよう—非流暢性の分析—」丸山岳彦(専修大学)
- 14:10-14:25 休憩
- 14:25-14:50 講演2
「文末表現のバリエーションを観察してみよう—「なければならない」の場合—」茂木俊伸(熊本大学)
- 14:50-15:15 講演3
「話しことばの丁寧な表現を観察してみよう—敬意表現の使用実態—」柏野和佳子(国立国語研究所)
- 15:15-15:30 休憩
- 15:30-16:55 パネルディスカッション
コメンテーター:水野太貴(ゆる言語学ラジオ)
パネリスト:小磯花絵、丸山岳彦、茂木俊伸、柏野和佳子
- 16:55-17:00 閉会挨拶

お問合せ

大学共同利用機関法人
人間文化研究機構
国立国語研究所 研究推進課

〒190-8561 東京都立川市緑町10-2
Tel : 0570-08-8595 (ナビダイヤル・平日9:30~17:00)
Email : forum@ninjal.ac.jp